

平成23年行政事業レビューシート（外務省）

事業名	日・アルゼンチン交流シンポジウム	担当部局庁	中南米局	作成責任者				
事業開始・終了(予定)年度	平成22年度	担当課室	南米課	課長 星野芳隆				
会計区分	一般会計	施策名	I－3 中南米地域					
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	外務省設置法第4条第8号	関係する計画、 通知等	－					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度 以内)	アルゼンチンは豊富な天然・食料資源、教育水準の高い人的資源を有する地域の大国であることから、中長期的視点に立って、我が国の安定的な食料・資源確保、南米市場への拠点確保、そして国際場裡での協力の観点から、さらなる交流を促進する。							
事業概要 (5行程度以内。 別添可)	文化的・教育的レベルの高い両国が、二国間関係の一層の促進を目指し、双方の一流の文化人が両国に固有の文化について紹介するとともに、両国が相互交流を通じて文化面で一層の進展を得るためには、どのような交流のあり方があり得るのかにつき協議する。							
実施方法	☒ 直接実施 ☐ 業務委託等 ☐ 補助 ☐ 貸付 ☐ その他							
予算額・ 執行額 (単位:百万円)			20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
	予算 の 状 況	当初予算	－	－	6	－	－	
		補正予算	－	－	－	－	－	
		繰越し等	－	－	－	－	－	
		計	－	－	6	－	－	
	執行額		－	－	4			
	執行率(%)		－	－	66%			
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	＜成果目標＞伝統的文化を有し、また、一般国民の教育レベルも高いという共通点のあるアルゼンチンとの間で「交流」の側面から両国関係を活性化するとともに、アルゼンチンにおける対日理解を促進する。 ＜成果実績＞過去2回のシンポジウム開催を通じ、両国関係が重層的に強化され、また、両国の一流知識人同士が知己を得ることとなった。		成果実績	日本への「亜」国民渡航者数	5071	4925	5417	
			達成度	%	－	－	－	
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	交流シンポジウムを開催(2回)。両国から文化人(大学教授、放送業界関係者、俳人、美術キュレーター、ピアニスト等)が出席。		活動実績 (当初見込み)	百万	－ －	－ －	4 (6)	－ (0)
単位当たり コスト	1,850,000円		算出根拠	事業全体に要した経費(3.7百万円)／文化人派遣人数(2)				
平成23 (単位:千円) 年度予算内訳	費 目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	計	－	－					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	今次震災の影響で、予定していた講師が参加不能となったが、代替講師が早期に決まり遜色なく本件シンポジウムを行う事ができた。今後とも、人脈形成に務め、質を高めることとする。		
予算監視・効率化チームの所見			
		—	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
		—	
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			

※平成22年度実績を記入

外務省
3. 7

日・アルゼンチン交流シンポジウム



A. 出張者2名
3. 7百万円

文化人等派遣旅費

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.			E.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
旅費	文化人派遣旅費(2名)	4			
計		4	計		0
B.			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	出張者A	海外出張旅費	1.85		
2	出張者B	海外出張旅費	1.85		
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					